

「組織構造」とは、テナントやコースに関するなにかしらの権限を付与することなく、純粹に部下の進捗だけを開示する というコンセプトの機能です。

株式会社ABCでは、MoodleWorkPlaceのテナント内で社内向けのオンライン研修を実施しています。

「テナント管理者」は管理部情報システム課の青山さんです。主にテナント内のアカウント管理を行っています。



オンライン研修用のコース作成及び受講管理は、それぞれ専門分野に長けた社内メンバーを「トレーナー」としてエンロールして委任しています。



① ②

このたび、全社員を対象に「セキュリティ研修」をMoodleWorkPlaceで提供することにしました。

いつもどおり「コースの外枠」を作成して専門分野の井上さんをトレーナーにエンロールし、コース作成を依頼します。



しかし、井上さん1人で全社員の受講状況を管理するのは大変です。



③ ④

そこで、各部署の偉い人たちを「学習責任者」に任命し、自分の部署の社員の学習状況を管理して貰うことにしました。

偉い人たちは、自身も「受講生としてコースを受講」しつつ、部下の進捗率も確認します。



これを実現するために、青山さんは「組織構造」と「カスタムレポート」機能を活用することにしました。